

はじめに

この本は、まず前提として、僕の会社やサービスを紹介するためのものではありません。
そして、葬儀を依頼してもらうための営業ツールでもありません。

僕がお伝えするのは、「もし葬儀社の代表である僕が、今の知識を持ったまま、葬儀とは関係のない仕事をしていて、自分の親を送る状況になったら」葬儀知識がある人は、ゼロからどんな葬儀社選びをし、どんな提案を受け入れ、どんな判断をするかということをお伝えします。

もちろん、“知っているところに頼む”という事は無しです。

皆様と同じように、ゼロから葬儀社を探し、何を判断基準にするか具体的な見極め方、判断ワードなどを凄く具体的にお伝えします。私は、現場での葬儀担当者からずっとやってきました。現在は葬儀社の代表です。生まれながらに葬儀会社の代表の息子でもありません。ゼロから現場でコツコツと積み重ねてきた実績、現場での担当者目線、経営者目線でのお葬式を知る私だからこそ、お伝えできる事があります。

この本を読み終えた後は、悪徳葬儀社から家族を守り、無事に葬儀社選びができる為の判断軸が備わります。

この本では、実際の営業トークや提案に対して、「僕ならこう返す」「僕ならこう選ぶ」という形で、一般の方が冷静に判断できる考え方の軸や、葬儀社の言葉の裏側をお伝えしていきます。

目的は、たった一つです。

あなたが大切な人を送るときに、後悔しないようにすること。

大切な家族だからこそ、最後の旅立ちに、ご縁のあったご家族の“想い”をたくさん伝えて送り出してもらいたい。

あっという間に終わって、思い返したら、ただバタバタしていて、気づいたら終わっていた。
そんなお葬式にならないように。